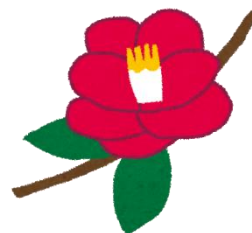


受験生のみなさんへ



「冬来たりなば春遠からじ」

このことわざは、イギリスの詩人シェリーの「西風に寄せる歌」の一節がもとになっているといわれています。次のような文章です。

If winter comes, can spring be far behind?

この一節は、春の到来を待ちわびている表現です。雪が深く寒さの厳しい地方にお住まいの方には毎年のこととして思い浮かびやすい言葉かもしれません。人々はいつの時代にも様々な厳しくつらい状況の中でも、前向きな気持ちを持ち勇気をもって困難を乗り越えてきました。

今、受験生の皆さんはいろいろな思いの中で過ごされていると思います。コロナ禍という例年にはない状況ではありますが、冬の次には必ず明るく暖かい春がやってきます。春には草木が芽吹き始め、色とりどりの明るい花々が咲きだします。春の訪れを想像しながら、体調管理に十分気を付けて勉強に取り組んでください。

受験当日は、コロナウイルス感染予防に万全の対策をとって皆さんの来校をお待ちしています。換気をしていますので暖かくしてお越しください。受験時に皆さんが実力を十分発揮できるようにとお祈りしております。

2020. 12. 29

鹿児島純心女子中・高等学校

校長 久松 久美子

